

広報 いかた



主な内容

-
- 自然災害時の避難対策について P 2・3
 - 保育所入所園児募集 P 8
 - 初めてのお誕生日 P 14

「義捐いも」の収穫

10月24日、伽藍山体験

農園で三崎中学校の全校生
徒が被災地に送るサツマイ
モを収穫しました。

12
2011
No.081

自然災害時の避難対策について

東日本大震災の発生以降、本町では自然災害時の避難対策として緊急避難路整備事業等を行っておりますので、事業の状況をお知らせします。

3月11日に発生した東日本大震災では、東北地方沿岸部において津波による甚大な被害を受けました。

このことを教訓として、

今後高い確率で発生すると

考えられている南海地震に備えるため、本町では町内

全域を対象に、自然災害時の避難対策として本年5月から地区内避難路の整備と一時避難場所の見直し及び再確認を行っております。事業の実施にあたっては、地区ごとに、区長さんを中心として自主防災会等と事前協議で整備箇所を選定していただきました。



路面に陥没箇所等があり、歩行に支障をきたす恐れがありました。

整備状況紹介

①田之浦地区

避難路の整備は、津波によって浸水が想定される比較的低い場所の路面舗装、手すり・フェンス設置の要望が多く寄せられ、実施しています。

②川之浜地区



避難場所へ向かう階段には手すりがなく、転落の危険性がありました。

③大佐田地区



路面が舗装されておらず、歩行に支障をきたす恐れがありました。

11月1日現在、ほぼ町内全地区の調査を終え、順次手摺りの設置、路面の舗装等の整備を進めている状況です。

せて転落防止のためでした。



への避難誘導及び転



るよう路面舗装及みました。

避難路整備事業の流れ

①調査依頼

役場総務課危機管理室から区長会・自主防災会に調査を依頼



②事前協議

区長・自主防災会等で整備箇所を協議、選定



③現地調査

区長等関係者、危機管理室・建設課が現地調査



④避難路整備

危機管理室と建設課が検討し避難路整備

※上記のように、役場では地区の依頼に基づき、避難路の整備を行っています。

また、一時避難場所の検証については、今年度中に、愛媛大学防災情報研究センターが中心となり実施していく予定です。

避難路の整備について



伊方町自主防災会
連絡協議会
会長 井上 島男

町では東日本大震災の津波により、東北地方が甚だしい被害を受けたことを受け、住民の安全を守るために、各地区内の避難路を整備(進捗率70パーセント)されております。

関係地区住民からは、高台等への避難がスムーズにできるようになつたとの声を多く聞いております。

町におかれましては、今世紀前半にも発生が予想されている南海地震に備え、未整備地区の早期完成と町民が安全・安心して暮らせる町づくりの推進に、より一層のご尽力をお願いいたします。

自主防災会といたしましても、町及び消防団等関係機関と連携し、災害時要援護者の把握に努めるとともに、住民の防災意識の向上を図つていく所存であります。

消防団の津波対応について



伊方町消防団
団長 溜池 信次

伊方町消防団では、東日本大震災の教訓を受け、津波警報発令時の対応を次のようにしております。

- ・津波警報発令時には消防団員は、直ちに出動する。
- ・各地区の一時避難場所へ住民を避難誘導する。

・消防自動車(機材等含む)を高台へ避難させる。※これは消防団詰所が普段の利便性を優先しており、低い場所に立地していることが多いためです。

- ・一時避難後は状況に応じて災害対策本部の指示などで対応する。

このした対応の他、各関係先との連携に努め、住民の安全・安心に寄与していく所存ですので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

町では、ご紹介した緊急避難路整備事業の他、災害時要援護者登録台帳の整備(申請書による登録が必要)が、

- ・津波ハザードマップ作成(浸水予想図・避難場所)
- ・自主防災会活動支援事業補助金(1組織あたり、年間上限50,000円)
- ・地域防災計画の見直し等の防災対策事業に並行して取り組んでおります。

愛媛県防災土養成講座のご案内

伊方町では、地域の防災力向上を図るため、防災士を目指す方を次の通り募集いたします。

日 時 平成24年1月14日(土) 9:45~16:30
平成24年1月15日(日) 10:00~16:30
平成24年1月21日(土) 10:00~14:20

※3日間とも受講できる方

場 所 宇和島市天神町7-1 南予地方局 7階大会議室
要 件 町内に住所を有し、自主防災組織に所属している者等
経 費 教本代・受験料・登録料については、町で負担いたします。
交通費・食事代は個人負担となります。

申込期限 12月12日(月)

※申込み、お問い合わせにつきましては、伊方町役場総務課 危機管理室
(TEL38-0211)までご連絡をお願いします。



路面整備を実施し、併のフェンスを設置しました



手すりを設置し、高台落防止を図りました。



より円滑な避難ができる手すり設置を実施しました

ガラサン山義捐いもプロジェクト

10月24日、伽藍山体験農園(三崎地域)で、被災地に送るサツマイモの収穫が行われ、三崎中学校全校生徒及び関係者が参加しました。

この収穫は、東日本大震災により甚大な被害を受けられた方々を「義捐イモ」を送ることによって支援する「ガラサン山義捐いもプロジェクト」(代表者 成本利久氏)の一環で行われました。

「被災地に支援の気持ちを贈りたい。」との思いからプロジェクトを始動。5月に伽藍山体験農園の園地を町から無償で借り受け、成本代表や有志の方々が園地を再生。6月にかけて約7千本のサツマイモの苗の植え付けを行い、無事に収穫の時期を迎えることができました。

送り先は、三崎中学校の生徒が折り鶴を送るなど交流のある宮城県気仙沼市の大谷中学校とグラウンドにあわせ仮設住宅になつたことから、三崎中学校の生徒も収穫に協力することになりました。

生徒たちは、サツマイモをなるべく傷つけないよう慎重に掘り起こしていました。

2時間ほどの作業で約1・5トンのサツマイモが収穫され、参加した生徒は、「思ったより時間がかかって大変でした。被災地の方に喜んでもらえれば。」と話していました。

プロジェクトの成本代表は、「思いを込めて育てました。遠く離れた四国の西端から熱い支援の気持ちを受け取っていただきたい。」と思いを語っていました。

また、収穫したサツマイモの一部は三崎中学校や各地域の文化祭などで販売され、売り上げ金は送料として活用されました。

①収穫したサツマイモをみんなで運搬
②三崎中学校文化祭での販売
③サツマイモを入れる袋に絵やメッセージを記入



①



②

③



新たなご当地グルメ誕生

「佐田岬海鮮活しゃぶ」の完成試食会開催

10月27日、八幡浜市「浜味館」で佐田岬広域観光推進協議会事業として取り組んできた「佐田岬海鮮活しゃぶ」の完成試食会が開かれ、多くの方々から高評価をいただきました。

観光客を誘致するため、新たに当地グルメ開発に取り組み、試行錯誤を繰り返し、魚の味にうるさい地元の方々にも納得の味に仕上がりました。

魚の鮮度は勿論のこと、出汁やつけダレにもこだわり、一工夫による高級感のあるメニューとして、町内の11箇所(旅館・民宿・料理店)で提供が可能になりましたので、ぜひ一度食べてみて下さい。

今後は、各種HP・パンフレット・雑誌・メディア等で積極的にPRすると共に、旅行業者にも売り込みを行い、観光産業の活性化に繋げたいと思います。

※問い合わせ先

①佐田岬ツーリズム協会 TEL 54-2225

②産業振興課(商工振興室) TEL 38-2657



①



②



③

①試食会には多くの方が参加

②魚はアジ、サバ、タチウオなど旬の魚を用意

③地元特産のつけダレも多数用意

新酒の出来と就労安全を祈願

酒造安全祈願祭、秋期酒造研修会開催

10月28日、伊方八幡神社境内にある醸造の神様を祀っている松尾神社で、酒造安全祈願祭が行われました。

この祈願祭は、西宇和郡杜氏協同組合(兵頭大市理事長)が蔵入り前のこの時期に毎年実施しているもので、杜氏及び酒造関係者の方々がお酒の出来と酒造従事者の就労安全を祈願しました。

この後、地域振興センターにおいて、愛媛県産業技術研究所の宮岡俊輔主任研究員を講師に招き、秋期酒造研修会が行われました。

今回の研修会は酒造技術に関する意見交換などが行われ、参加者の方々は道具の洗浄方法など、活発な議論をされていました。

伊方杜氏の皆さんには、この研修会を終えるとこれから年明けにかけて各酒造場で蔵入りし、来春には新酒が店頭に並ぶ予定です。



①



②

①酒造安全祈願祭の様子
②秋期酒造研修会で意見交換

ホームゲームで愛媛FCを応援

愛媛FCホームゲーム「伊方町の日」開催

11月12日、午後1時から砥部町のニンジニアスタジアム(県総合運動公園陸上競技場)で愛媛FC対サガン鳥栖の試合が行われ、伊方町がマッチタウンとして応援に参加し、九町小児童14人が選手のエスコートキッズを務めました。

スタジアム入場口付近の特産品ブースでは、金太郎スティックやじゃこカツ、せとどーなっつ、ちりめん丼などの特産品を販売し、多くの商品が完売するほどの大好評でした。

試合は2-2の引き分けで、惜しくも愛媛FCの勝利とはなりませんでしたが、当日は天気も良く、多くの来場者でスタジアムは賑わっていました。



①行列ができた特産品ブース
②九町小と松野町のエスコートキッズの皆さん



②

松山で特産品をアピール えひめ・まつやま産業まつり開催

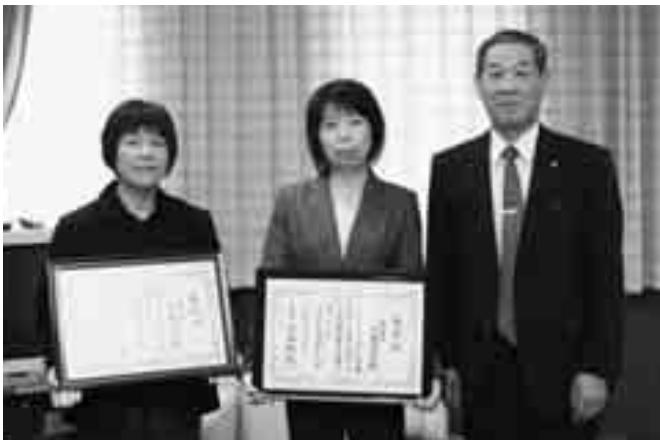


10月22日、23日、城山公園やすらぎ広場において「すごいもの博2011・えひめ・まつやま産業まつり」が開催され、県内各市町の特産品が販売されました。

この催しは、例年開催されていた「えひめ産業文化まつり」を一新し、広く出展を呼びかけることで、300を越える出展ブースが集まるほどの大規模なものとなりました。

伊方町のブースでは、極早生温州、ちりめん、瓜の粕漬、金太郎いも等が販売され、大勢の方に特産品のアピールを行うことができました。

統計調査の功績を称える 平成23年度統計調査員表彰



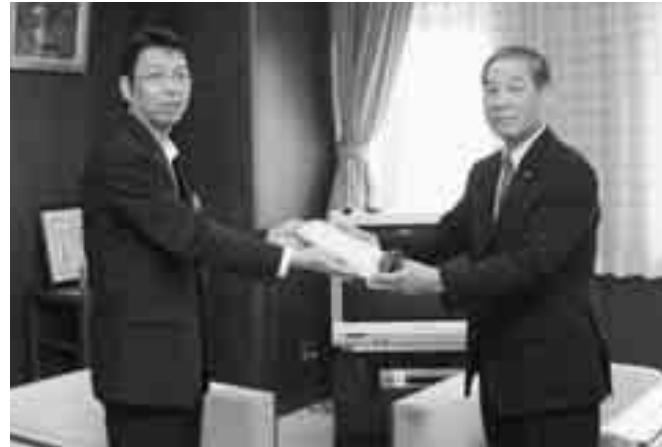
表彰を受けた阿部さん（左）、後藤さん（中央）

11月1日、役場町長室において平成23年度統計功績者表彰の伝達式が行われ、山下町長から表彰状と副賞が阿部鈴子さん、後藤澄美さんに手渡されました。

この表彰は、統計調査事務に関し、功績が顕著な統計調査員を総務大臣表彰することで、その功績を称えるものです。

お二人は昭和59年から現在に至るまで、調査員として多くの統計調査に従事しており、円滑な統計調査に貢献していることが評価されました。

明るい光で防犯に協力 四国電力から防犯灯寄贈



10月31日、防犯灯の贈呈式が行われ、四国電力八幡浜営業所の水田則一所長から山下町長に防犯灯と目録が手渡されました。

防犯灯の贈呈は、「四電グループふれあい旬間行事」の一環として平成4年から毎年行われ、伊方町には、これまでに126灯が贈られています。

防犯灯を受け取った山下町長は「安心・安全のまちづくりに活用していきたい。」と話していました。

なお、寄贈された防犯灯は、今後大浜地区に設置される予定です。

宇和海の課題解決に向けて 宇和海水産構想推進フォーラム開催



11月2日、宇和島市サプライムホールにおいて、宇和海水産構想推進フォーラム2011が開催されました。

宇和海水産構想とは、漁獲量の減少や流通の効率化など、宇和海地域の課題をとりあげ、産業界、大学、行政、住民が連携して解決するための協力体制を構築していくこうとするものです。

フォーラムでは「漁村地域の活性化について」などの講演の後、山下町長や宇和海周辺の市長、町長らが参加してのパネルディスカッションが開催され、活発な意見が交わされました。

まちのできごと・イベント案内

思いやりの心で花を育てる 平成23年度「人権の花」球根贈呈式



11月4日、大浜保育所で平成23年度「人権の花」贈呈式が開催されました。

「人権の花」は、みんなが協力して花を育てることで、情操を豊かにし、生命の大切さや他人に対する思いやりの心を育むといった精神を身につけてもらうことを目的としています。

贈呈式には町の人権擁護委員や関係者が出席し、チューリップやフリージアの球根が贈られ、園児たちは「大切に花を育てます。」と元気に答えていました。

火遊びは絶対しません 伊方保育所防火パレード



11月8日、伊方保育所の園児たちと八幡浜消防署による防火パレードが行われました。

この防火パレードは、秋の全国火災予防運動(11月9日～15日)を前に町民の防火意識を高めてもらおうと行われ、法被姿の園児たちは手作りのまといを手に「火の用心」を呼びかけました。

パレードを終えた園児たちは「火遊びは絶対にしません。」と大きな声で約束していました。

イベント案内

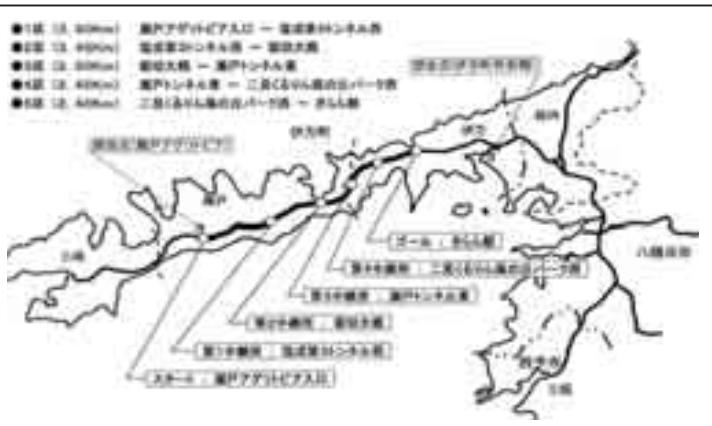
第5回 佐田岬メロディー駅伝競走大会 ～日本一細長い半島を走ろう！～

色づくみかん畠と風車つらなる絶景の中、眼下には瀬戸内海、宇和海を見下ろすことのできる大変風光明媚なコースであり、中学部門には愛媛と大分のトップチームを迎えるなど、愛媛・大分両県の多くのチームが参加して力強い走りでメロディーラインを駆け抜けます。

日 時 平成23年12月23日(金)
(小雨決行)

11:10～スタート

コース 瀬戸アグリトピア入口～きらら館
14.70 km



付近を通行される皆さまへ

大会当日の開催時間中はコースとなる国道197号線上を選手が通過するため、若干の混雑が予想されます。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

問い合わせ先

伊方町役場産業振興課 商工振興室 TEL 38-2657

平成24年度 保育所入所児童募集

保育所では、平成24年度の入所申込受付を次の要領で行います。

なお、入所する保育所は、保護者の勤務条件等に合わせて、町内のどの保育所にも入所できます。(ただし、定員等により希望の保育所へ入所できない場合があります)

提出書類(現在入所している児童についても提出が必要です)

- ①入所申込書
②家庭状況申立書
③就労証明書
④平成23年分所得の源泉徴収票又は確定申告書の写し等
※④については、後日指定する日までに提出
- 福祉課・保育所・総合支所・
出張所に準備しています

申込受付場所及び時間

各保育所で
午前8時30分～午後5時まで
(月～土曜日、土曜日は正午まで)

受付期間

12月1日(木)～12月16日(金) ※日曜日は除く

入所対象者

0歳(生後6ヶ月以降)から小学校就学前までの児童

保育の実施基準

児童の保護者のいずれもが次の各号に該当することにより、当該児童を保育することができないと認められる場合であって、かつ、同居の親族その他の者が当該児童を保育することができないと認められる場合。

- ①雇用労働することを常態としていること。(1日4時間・月16日以上)
②妊娠中であるか、または出産後間がないこと。
③疾病にかかり、若しくは身体に障害を有していること。
④同居の親族を常時介護していること。
⑤震災、風水害、火災その他の災害の復旧にあたっていること。
⑥求職活動中であること。(定期的に活動状況報告書の提出を求めます)

町内の保育所一覧表

保育所名	定員	所在地	電話番号
伊方保育所	120名	湊浦	38-0509
九町保育所	30名	九町	39-0842
加周保育所	30名	加周	39-0943
大浜保育所	30名	大浜	38-0126
三机保育所	45名	三机	52-0035
川之浜保育所	30名	川之浜	53-0126
大久保育所	45名	大久	53-0127
三崎保育所	60名	三崎	54-0143
二名津保育所	45名	二名津	54-0629

注) 塩成保育所については、平成24年3月末をもって閉所となる為、募集を行いません。



- ◎保育所の選択に役立てるため、保育所一覧簿等の情報提供資料を福祉課・各保育所に置いていますのでご利用下さい。(保育所の見学も隨時行っています。施設の状況や保育内容についてご確認下さい)
◎年度途中の入所については、入所状況等の理由でお断りすることがあります。
(育児休暇明け、産前産後等で年度途中に入所を希望する場合も申込をしておいて下さい)
◎勤務先等の関係で町内での保育が困難な場合は、直接福祉課までご相談下さい。

【問い合わせ先】

伊方町役場福祉課 38-0217(課直通)または各保育所まで

地域環境対策作業員募集

業務の内容

道路の除草作業及び樹木伐採作業等

採用予定期間

9名(伊方地域、瀬戸地域、三崎地域 各3名)

応募資格

- ・伊方町に住所を有する者
- ・草刈り機、チェーンソー等農作業機械を使用できる者
- ・昭和23年4月2日以降に生まれた者で健康であり、職務をはじめに遂行できる者
- ・普通自動車を運転できる者
- ・税金、公共料金等の滞納が無い者

受付期間

平成23年12月20日(火)までの勤務時間中

応募の方法

①提出先(持参または郵送)

〒796-0301 西宇和郡伊方町湊浦1993番地1
伊方町役場総務課総務管理室(各支所経由可)

②提出書類

- ・履歴書(市販用紙可)
- ・普通自動車運転免許証の写し

面接試験 平成24年1月中旬予定

雇用予定期間

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで(更新有り)

勤務形態

- ・勤務日数は20日／月程度(土日、祝祭日勤務有り)
- ・勤務時間は定数内職員の例による(平成23年度 1日7時間45分以内)

賃 金

愛媛県実施設計単価表労務単価の軽作業員単価を準用した額(平成23年度 日額 9,900円)

採 用

書類選考及び面接試験により採用

(採用内定後は、特殊健康診断書の提出を求めます)

※特殊健康診断書の結果によって採用内定を取り消すことがあります。

問い合わせ先

伊方町役場総務課 総務管理室 TEL 0894-38-2655

伊方町臨時職員(看護師)募集

募集職種、採用予定期間

看護師又は准看護師 1名(瀬戸診療所に勤務)

応募要件

- ①地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない者。
- ②昭和28年4月2日以降に生まれた者。(58歳まで)

試験の方法等

試験日 申込みに応じて隨時行います。

試験会場 瀬戸診療所(伊方町三机乙2587番地)

試験内容 書類審査及び面接

申込方法等

申込方法 履歴書及び看護師又は准看護師免許証の写しを役場総務課又は各総合支所地域住民室へ提出。

申込期限 採用候補者1名を決定するまで当分の間受け付けます。

任用期間 採用日～平成24年3月31日(更新あり)

給与等

伊方町臨時職員の給与規程等に基づき支給。

社会保険及び労災保険等に加入予定。

※その他の勤務条件は、役場総務課又は伊方町ホームページで確認できます。

提出及び問合せ先

〒796-0301 西宇和郡伊方町湊浦1993番地1

伊方町役場総務課 総務管理室(役場2階)

TEL 0894-38-2655

・海外からの引揚げ者で、5年を経過していない方

・DV被害者

○収入基準は、公営住宅法施行令第1条第3項の規定により、同居者全員の所得金額合計から同居者控除等を控除した額を12で除した額が、月額15万8千円以下の方

○本町に住所を有している者、若しくは見込みのある者または主たる収入を得るために町内に勤務している者であること。

○地方税法第5条に定める地方税の滞納がないこと。

○暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6項に規定する暴力団員でないこと。

などの条件がありますので、お問い合わせください。

問い合わせ先

①伊方町役場建設課 建築住宅室 TEL 38-2656

②瀬戸総合支所 TEL 52-0111

③、④三崎総合支所 TEL 54-1111

町営住宅入居者募集

募 集 5戸

①久木尾団地303号室(湊浦地区)

②上倉団地7号室(三机地区)

③西部団地102、103号室(串地区)

④内の浦住宅A203号室(串地区)

申込期限 平成23年12月9日(金) 午後5時まで

入居資格

○現に同居し、または同居しようとする親族があること。ただし、以下の方につきましては、単身でも申込みできます。

- ・60歳以上の方、若しくは昭和31年4月1日以前に生まれた方
- ・障害者(身体、精神等)の方で1人で自立生活ができる方

問い合わせ先

①伊方町役場建設課 建築住宅室 TEL 38-2656

②瀬戸総合支所 TEL 52-0111

③、④三崎総合支所 TEL 54-1111

シリーズ年金 保険料の控除証明書について

～～国民年金保険料を納付された方へ～～
「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されます

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において、納付した全額が社会保険料控除の対象となります。控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要です。国民年金保険料を納付された方には、日本年金機構本部から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送付されますので、申告書の提出の際に必ず添付してください。

<控除の対象>

- 平成23年1月1日～12月31日までに納付した保険料（追納保険料なども含む）
- 家族の保険料を負担した場合、その保険料も含む。

<社会保険料(国民年金保険料)控除証明書の送付>

- 11月上旬送付…H23年1月1日～9月30日の間に国民年金保険料を納めた方
- 2月上旬送付…H23年10月1日～12月31日の間に初めて国民年金保険料を納めた方

【問い合わせ先】宇和島年金事務所 0895-22-5440

12月の社会保険出張相談日（場所：八幡浜商工会議所）は、8日（木）・26日（月）（10時～15時30分）です。

消費者だより 鉱山などの権利取引にご注意！

実際には鉱業法上の権利を有していないにも関わらず、あたかもそれを有していて、取引の対象である「権利」や「証券」が販売または発行されるかのような説明を行います。

具体的には、突然、送付されたパンフレットをきっかけに、「高価で買い取る」などと、消費者をだましてお金を振り込ませようとします。

勧誘の手口が巧妙なため、投資話と気づきにくく被害が拡大する恐れがあり注意が必要です。

被害の特徴

- 高齢者からの相談が多く、支払額も高額である。
- 過去に被害のあった人を再び勧誘する。
- これまで多かった「未公開株」や「社債」に加え、「水資源の権利」「温泉付き有料老人ホームの利用権」など多様化している。

被害にあわないために

- パンフレット等が送付されても、勧誘に応じないようにしましょう。
- 「高く買い取る」「高配当」などと謳う怪しい投資話を安易に信じないようにしましょう。
- 事業者と連絡がとれなくなるなど、いったんお金を支払ってしまうと、取り戻すことは極めて困難です。おかしいなと思ったら、お金を支払う前に下記の相談窓口までご相談下さい。

【消費生活に関する相談窓口】

伊方町役場 町民課住民生活室 TEL38-2653 愛媛県消費生活センター TEL089-925-3700

瀬戸総合支所 地域住民室 TEL52-0114 三崎総合支所 地域住民室 TEL54-1116

《「多重債務者無料相談会」のお知らせ》

愛媛県では愛媛弁護士会及び愛媛県司法書士会と共同で無料相談会を開催します。

借金問題は必ず解決できます。この機会に、勇気を出してご相談ください。（事前予約制）

開催日	会場	時間	予約先
12月12日(月) 12月13日(火)	愛媛県男女共同参画センター (松山市山越町450番地)	10:00 ～ 16:00	愛媛県消費生活センター 089-926-2603
12月15日(木)	南予地方局宇和島庁舎 (宇和島市天神町7-1)		南予地方局総務県民課 0895-22-5211(内208)

2011
12
月

消防署からのお知らせコーナー



年末特別警戒

慌ただしい季節になりましたが、今一度、火の元の確認を！

下記の期間中、市内一円の巡回を行います。全国的に放火による火災や、子どもの火遊びによる火災が増加しています。日頃から家の周囲などに燃えやすい物(新聞紙等)を置かないようお願いします。

第1期特別警戒

平成23年12月10日～12月19日

第2期特別警戒

平成23年12月20日～12月30日



救急の日ポスター
最優秀賞作品
喜須来小学校 5年
田邊一真くん

管内の火災・救急概況

平成23年10月31日現在

地区別	火災	救急
八幡浜地区	17	1,197
保内地区	3	321
伊方地区	2	210
瀬戸地区	1	79
三崎地区	1	105
三瓶地区	1	218
その他	0	2
合計	25	2,132

八幡浜地区消防署

本署 22-0119 第一分署 53-0311
総務課 24-0119 第二分署 36-3119
予防課 23-0119 第三分署 33-3349

救急病院情報・身近なAED設置場所・住宅用火災警報器

その他の情報は八幡浜地区消防Webサイトをご覧ください。

<http://fd-yawatahama-ehime.jp/index.php>

大手検索サイトから「八幡浜消防」で検索

モバイル版
Webサイト





23年度家族介護教室を開催しました!!

本年度は家族や地域の方が参加しやすい地域6会場で開催!!

(伊方中央保健センター・町見公民館・瀬戸町民センター・大久集会所・二名津集会所・串集会所)

午前中は要介護者を介護している家族を対象に集いを、午後からは、「認知症の理解と対応～笑顔でつなぐ認知症ケア」の講話を行いました。

【午前開催状況】

午前の部では、介護している家族の方達が集いお互いの思いを語り合うことで親睦を深め日頃の精神的なストレス解消の一躍をなうことができました。

[9月26日 二名津集会所]



「何時間あっても、話しがつきない。」
 「皆さんの話を聞いて自分だけではないと思った。
 勇気づけられた。」
 「年に一度はこのような機会を是非提供して欲しい。」

【午後開催状況】

午後の部では、家族だけでなく、地域の方々にもご参加頂き共に学び、「認知症になっても安心して暮らせる町づくり』の一助となりました。

[10月7日 伊方中央保健センター]



「高齢の母に対し、スローなのでついイライラしてしまう。今日の話を聞いてゆっくり話しを聞いてあげようと思いました。」「要介護者に対する自分のモヤモヤ、イライラは認知症について理解していなかったことが原因だと気がつきました。これからゆっくりした気持ちで接することができます。」

認知症の方が安心して在宅生活を送るためには、地域、関係者が連携しながら支援していくことが求められています。今回、民生委員、老人会、保健推進員、サービス提供関係者等に呼びかけ多くの参加を頂き、家族と共に認知症について理解を深め合うことが出来ました。
 紙面に制限があり一部紹介とさせていただきます。ありがとうございました。

★介護・高齢者福祉サービスの利用などに関わる相談は、保健介護課・地域包括支援センター(TEL 38-2652)まで

保健センターだより ⑧



保健センターでは、皆さんが健康づくりをすすめていくためのお手伝いをしています。

12月1日は「世界エイズデー」です！ 平成23年度キャンペーンテーマ “エイズとわたし～支えることと紡ぐこと～”

世界エイズデー(World AIDS Day : 12月1日)は、世界レベルでのエイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的に、WHO(世界保健機関)が1988年に制定したもので、毎年12月1日を中心に、世界各国でエイズに関する啓発活動が行われています。

シンボルマークとなっている“レッドリボン(赤いリボン)”は、もともとヨーロッパに古くから伝承される風習のひとつで、病気や事故で人生を全うできなかった人々への追悼の気持ちを表すものでした。この“レッドリボン”がエイズのために使われ始めたのは、アメリカでエイズが社会的な問題となってきた1980年代の終わりごろでした。このころ、演劇や音楽などで活動するニューヨークのアーティスト達にもエイズがひろがり、エイズに倒れて死亡するアーティスト達が増えました。そうした仲間達に対する追悼の気持ちとエイズに苦しむ人々への理解と支援の意思を示すため、“赤いリボン”をシンボルにした運動が始まりました。この運動は、その考えに共感した人々によって国境を越えた世界的な運動として発展し、UNAIDS(国連合同エイズ計画)のシンボルマークにも採用されています。

レッドリボンは、あなたがエイズに関して偏見をもっていない、エイズとともに生きる人々を差別しないというメッセージです。このレッドリボンの意味を知り、レッドリボンを身につけることによって、エイズをみんなで考えましょう。



献血のお知らせ

病気やけがなどで輸血を必要としている患者さんの尊い生命を救うため、日本赤十字社では、16歳から69歳までの健康な方に献血のご協力をお願いしています。ただいま、愛媛県の血液がたいへん不足しております。1人でも多くの方の献血をお願いします。

【日時】 平成23年12月9日(金)

午前 10:00～12:00 午後 13:00～16:00

【場所】 伊方町役場前

《12月の行事予定》 診療時間 9:00～17:00 ※は18:00まで

日	医療機関及び担当医師名	所在地	電話番号
4	さわい小児科医院 澤井 稔	大洲市中村	0893-24-7530
11	こうお小児科医院 郷緒良三	大洲市西大洲	0893-24-3936
18	みかんこどもクリニック※ 廣井一浩	八幡浜市白浜	0894-20-8800
23	亀井小児科 亀井勲	大洲市東大洲	0893-24-3757
25	八幡浜急患センター※ 中原務	八幡浜市大平	0894-24-1199
31	おおむら小児科 大村勉	内子町城廻	0893-44-7117

《12月の行事予定》

()は会場、開始時間

全 町 対 象

- 6日 のびのび子育て相談(中央保健センター9:30～)
- 7日 スタイルアップ教室⑤(伊方スポーツセンター19:00～)
- 14日 スタイルアップ教室⑥(伊方スポーツセンター19:00～)
- 21日 スタイルアップ教室⑦(伊方スポーツセンター19:00～)



伊 方 地 域

- 2日 筋力アップ教室⑤
(伊方スポーツセンター
13:30～)
- 8日 脳卒中再発予防教室⑦
(町民会館13:00～)
- 9日 献血(役場前10:00～)
- 15日 オレンジ会
(オレンジ作業所9:30～)
- 16日 乳児相談
(中央保健センター10:00～)
- 20日 筋力アップ教室⑥
(伊方スポーツセンター
13:30～)
- 21日 なかよし広場
(中央保健センター9:30～)
育児相談
(中央保健センター13:00～)

瀬 戸 地 域

- 7日 筋力アップ教室
(瀬戸町民センター14:00～)
- 21日 にこにこ広場
(瀬戸町民センター9:30～)
- 22日 たんぽぽクラブ
(瀬戸町民センター9:00～)



伊方町中央保健センター TEL 38-1811
瀬戸保健センター TEL 57-2113
三崎保健センター TEL 54-1771

三 崎 地 域

- 7日 釜木転倒予防教室
(釜木集会所13:30～)
- 9日 与侈転倒予防教室
(与侈津集会所13:30～)
- 13日 明神転倒予防教室
(明神集会所13:30～)
- 15日 清見クラブ
(三崎保健センター9:30～)
- 16日 わんぱく広場
(三崎保健センター9:30～)
- 19日 心の健康相談
(三崎総合支所13:00～)
- 22日 松ふれあい広場
(松集会所13:30～)



初めてのお誕生日

(12月生まれ)

初めてのお誕生日を迎えるお子さんを紹介するコーナーです。



三崎

渡邊 悠真 ゆうまちゃん

ドーンと大きい我が家のヒーロー！いつも笑顔でみんなをハッピーにしてくれてありがとう。これからもすくすく育ってね。

おさむお父さん・由紀お母さんより

大成

守田 蒼澄 あすみちゃん

桜姉ちゃん蘭姉ちゃん詩穂姉ちゃんと仲良く元気いっぱいに大きくなってね♡

澄人パパ・香奈ママより

九町保育所ふれあい行事開催



10月29日、九町保育所において、ふれあい行事が開催されました。この行事は、「四電グループふれあい旬間行事」の一環として、伊方サービス株式会社の方々が子どもたちを通じて地元との交流を深めるために例年行っています。

園児たちは保護者や伊方サービスの方たちに手伝ってもらつてもちつきをしました。おもちがつき上がりると早速、食べやすい大きさに丸めて「おいしい。」と頬張っていました。

また、おもちをお腹いっぱい食べた後は、輪投げや射的、金魚すくいなどの縁日遊びが用意され、園児たちは楽しく遊んでいました。



チャイルドシートの購入補助制度について

町内業者からチャイルドシートを購入する場合に限り、半額（限度額15,000円）を補助する制度があります。詳しくは伊方町役場総務課（☎38-0211）にお問い合わせください。

三崎高校だより

文化祭

11月6日、平成23年度三崎高校文化祭が行われました。PTAの皆様を始め、大勢の方々にご来校いただき、校内は朝早くから賑わいました。

「クラス対抗合唱コンクール」

今年度の課題曲は三崎高校オリジナリティソング「ひとりじゃない」でした。各クラス一生懸命歌いました。自由曲ではクラスの個性を生かし、楽しく歌いました。どのクラスも練習の成果を十分に發揮し、見応えのある合唱コンクールとなりました。

「愛媛学講演会」

生涯学習センターの佐々木進先生をお招きし、「地域を見つめ、地域からの学ぶー『三崎のあゆみ』をとおしてー」という演題で、講演会を開きました。「記憶」を「記録する」との重要性やかるなど、良さを伝えることなどを三崎地区の歴史や現状に即してお話ししていくやり、大変興味深い講演でした。



愛媛学講演会



合唱コンクール

また、各クラス・委員会の作品の展示も個性豊かで充実したものとなりました。

バザーでは、1年生はうどんの販売を行いました。PTAの方々には、フリーマーケットやバザーなどで参加していただき、文化祭を盛り上げていただきました。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

未咲輝ロード



壁画を通して、地元への愛着や興味関心を持つてほしいという願いを込めて企画・製作を進めました。「輝く未来を咲かせよう」という本校のキャッチフレーズになんて、三崎高校生一人一人の輝く未来を咲かせるための助走路であるこの坂道を、「未咲輝ロード」と命名しました。生徒は「毎日の通学が楽しくなる」と喜んでいます。

本校にお越しの皆様も生徒たちの作品や地元の美しい風景を描いた壁画を眺めながら、未咲輝ロードをゆっくりと歩いてみてください。

学校下のロータリーから正門までの約500メートルの壁面に、地域の自然を描き、全校生徒の夢を描いた作品を展示しました。

生徒が自分たちの夢や未来をテーマにした作品を目にすることで、学校生活に対する目的意識を持つてほしい、また、佐田岬半島や県花・県鳥等の



佐田岬灯台

豊かな自然



生徒の作品

Hello, Mr. Flores!



伊方町の国際交流員 ドラゴ・フロレス の毎月記事



クリスマスの希望

皆さんこんにちは！今月も Hello, Mr. Flores を読んでくれてありがとうございます。

12月はアメリカ人にとって祝いと家族と食物の月です。伊方町のような気候はアメリカで多いですが、出身地のミネソタ州といえば12月は冬のジャケットとホットココアが必需品です。大きさではなくて大変に寒いところです。気温は時々-18度に近く下がる日もあり、雁も越冬のためアメリカの南へ移動します。

子どものころ、妹たちと新雪で遊ぶことがとっても楽しく、一晩中雪が降った次の朝にはひざまでの高さの雪で何時間も夢中になって遊んだ楽しい思い出があります。遊ぶことに疲れ、家に戻って、何よりもホットココアを飲むことが楽しみでした。それは父親がいつも用意してくれました。私たちの一番好きなレシピは全乳、SwissMiss ココア、そしてマシュマロがたっぷり入ったレシピでした。大人のホットココアはシナップス(洋酒)と一緒に混ぜられることが多い「それは短時間で体を温めることができる」ということがアルコールを飲む年齢なってからわかりました」笑

12月の一番の楽しみは、クリスマスの日に家族と一緒に時間を過ごすことです。親しい雰囲気にくつろぎ、あったかいココアを味わい、そして、クリスマスツリーの下にプレゼントを置く、それはプレゼントを贈る気持ちである「愛」の日でもあるのです。もちろん、イエス・キリストの降誕(誕生)を祝うことがクリスマスの本質であることを忘れてはいけません。

ワン・ポイント英語



Jack Frost

ジャック・フロスト
寒さを具現化する悪戯好きな霜の妖精。
ヴァイキングの民話だといわれています。

Season's Greetings

直訳：季節のあいさつ
Christmasカードや年賀状によく書かれているフレーズです。シーズンズ・グリーティンス！

Chestnut

栗(チエスナツ)
昔のアメリカのThe Christmas Songの中でよく歌われました。



一緒に飲みませんか。
Let's have a cup together!





『佐田岬deもちつき大会』参加者募集!



芋で餅つき！



やぐらで餅つき！

今年も残すところあとわずか！2011年の締めくくりに、みんなで楽しくお餅について、柔らかいつきたて餅をお腹いっぱいいたべませんか？また、当日はみかんの皮とばしコンテストや書き納めコンテストをはじめ、お正月準備にぴったりの門松づくり体験、しめ縄アート体験などもあり、イベントが盛りだくさん！家族みんなで1日楽しく過ごしていただけます。限定150名様のイベントです。予約制となりますので、お申込みはお早めに！

～「佐田岬deもちつき大会」概要～

- 日時／平成23年12月25日(日) 9:30～
- 場所／瀬戸アグリトピア
- 内容
餅つき(お餅10ヶ又は鏡もち1セットお持ち帰り付き)、昼食(つきたて餅・ちりめんかき揚げうどん・芋の天ぷら、おかわり自由の食べ放題！)
<その他イベント・オプションメニュー>
みかんの皮飛ばしコンテスト、書き納めコンテスト、門松づくり体験、しめ縄アート体験など
- 参加料金
大人2,000円、子供1,500円、幼児500円
(コンテスト・オプションメニューは料金別途)
- 募集人数／先着150名様限定(※要予約)
- 募集締切／12月15日(木) 17:00
- お申込み方法など詳しい内容は協会HPでご確認いただけます。[協会HP]“さだみさきナビ”で検索！

■婚活イベント実施報告！

祝 カップル成立率50%！



10月22日(土)、瀬戸アグリトピアにて当協会主催の婚活イベント『佐田岬de愛イベントvol.2』を開催しました。今回は、伊方町在住の男性10名、町内外の女性10名の計20名の方々に参加

いただきました。内容は、昼食の“海鮮活ししゃぶ”をメインに、芋掘り＆焼き芋づくり体験、苔玉づくり体験などをを行い、男女共同で作業する場面を多く設定することでお互いの距離を縮めて頂こうという趣向で実施しました。

結果は、なんと5組のカップルが成立し、この成績には誰もがビックリ！参加者からも満足の声が多く聞かれ、大成功でイベントを終えることができました。

今年度中にもう一回婚活イベントを実施する予定です。みなさんの積極的なご参加をお待ちしています！



芋掘り体験でワキアイアイ！



ワクワク！
焼き芋づくり♪



海鮮活ししゃぶで
トークも弾む弾む！

■“金太郎芋大収穫祭”レポート！

今年もたくさん掘れました♪



今年も『金太郎芋大収穫祭』と題し、10月、11月と日帰りツアーを実施しました。週末ごとに雨が降り、天気には悩まされてきましたが、参加された方皆さん笑顔で収穫の喜びに満足されている様子でした。また、リピーターの方が多く、徐々に“ファン”が増えていることもウレシイ報告です。皆さん、また来年もお待ちしています！



NPO法人 佐田岬ツーリズム協会 TEL. 0894-54-2225

〒796-0801 愛媛県西宇和郡伊方町三崎692 伊方町役場三崎総合支所内 愛媛県知事登録旅行業第2-173号

各種お知らせ

「省エネナビ」貸出モニター家庭募集

家庭の消費電力が一目でわかる「省エネナビ」を設置するモニター家庭を次のとおり募集します。

モニター機器 省エネナビ1台
モニター期間 原則として3か月

※貸出は無料

- ・伊方町内に在住で、ご自分で省エネナビを設置できること
- ・モニター終了後、アンケート調査にご協力いただけること

・過去1年以上同一の住居にお住まい
で、家族構成に大きな変化がないこと
(住居は一戸建て、集合住宅を問
いません)

問い合わせ先

伊方町役場町民課
TEL 38-126553
愛媛県環境政策課
TEL 089-912-23351

愛媛エイズ予防週間のお知らせ

12月1日～7日までの愛媛エイズ予防
週間に、八幡浜保健所で「夜間エイズ電話
相談・HIV抗体迅速検査」を行います。

この機会に、検査を受けてみませんか?
実施日 平成23年12月7日(水)
受付時間 17時30分～19時30分
場所 八幡浜保健所(南予地方局八幡浜支
局1階)

受付方法 無料・匿名(予約不要)

TEL 0894-22-4111

※「陰性」の場合、当日30分程度で結果
が出ます。

※この検査は、感染の機会があつてから
3ヶ月以上経過しないと、検査結果が
正確に出ない場合があります。

※毎週月曜日(祝日除く)10時～11時にも
同様のエイズ相談・検査を行っていま
すのでご利用ください。

木造住宅建築の助成制度について

南予地域の森林から生産され、かつ地
域の製材で加工された木材を使用した木
造住宅の建築を行う場合に、その経費の
一部に対し補助金を交付します。

補助対象者

伊方町内に木造住宅を新たに建築又は
建築された木造住宅(新築建売住宅)を購
入する市民

①主要部材にその体積の60%以上使用
して建築し、かつ住宅部分の床面積
が80m²以上の木造住宅

②在来工法(軸組工法)により建築され
る木造住宅

補助対象住宅

③町内に事務所を有する大工・工務店
により建築される木造住宅

④建築基準法を満たしている木造住宅

補助金額
南予地域材の材積1m³に対し1万円で
乗じた額。ただし、50万円を上限とする。
※詳しくは町ホームページ又は左記まで
お問い合わせください。

問い合わせ先

伊方町役場産業振興課
TEL 38-12651

12月は税の一斎滞納整理強化期間です。 ～町税及び国保税の納付忘れはございませんか～

伊方町・愛媛県及び愛媛地方税滞納整理機構では、12月を「一斎滞納整理強化月間」として、滞納額縮減のため未納者に対して徹底した財産調査(不動産、預貯金、給与等)や戸別訪問を行うなど、強調して滞納整理を進めます。

まだ納付されていない方は、至急役場町民課税務室、瀬戸・三崎総合支所又は金融機関で納付して下さい。

また、何らかの事情で納付できない方は、未納のまま放置することなく、税務室及び瀬戸・三崎総合支所まで是非ご相談下さい。



乗らなくなったバイクや軽自動車など 廃車・名義変更の手続きをお忘れなく

他人に譲ったり、廃棄するなどして、現在所有していないバイクや軽自動車はありませんか。軽自動車税は毎年4月1日現在に所有している方(登録名義人)に課税されます。実際に所有していない場合でも、廃車の手続きをしていない方は軽自動車税が課税されますので、3月31日までに廃車や名義変更の手続きをしてください。

12月くらしのカレンダー

1木	
2金	
3土	
4日	消防防火デー
5月	
6火	
7水	大雪
8木	
9金	あかりのまちイルミネーション点灯式 (つわぶき荘 18:00~) 犬・ねこ
10土	世界人権デー 人権の日
11日	人権フェスタ2011(伊方町民会館13:00~)
12月	
13火	
14水	
15木	
16金	給食サービス事業(伊方地区、町見地区) 犬・ねこ
17土	
18日	
19月	
20火	
21水	佐田岬半島の自然スライド上映会(町見郷土館19:00~)
22木	冬至
23金	天皇誕生日 佐田岬メロディー駅伝競走大会 犬・ねこ
24土	
25日	クリスマス
26月	
27火	
28水	消防年末夜警~30日
29木	
30金	
31土	大晦日

犬・ねこ 犬、猫引取日(役場、瀬戸支所、三崎支所、町見出張所へ9時30分までに)

「あかりのまちイルミネーション」 点灯式のお知らせ

日 時 平成23年12月9日(金)

18:00~

場 所 つわぶき荘



今年も冬の恒例行事となったイルミネーション点灯式を「あかりのまち委員会」主催により実施します。

開式行事の後、イルミネーションの点灯、クリスマスソングの歌唱、お菓子のプレゼント等を計画しています。多くの皆さんの参加をお願いします。なお、点灯期間は、来年1月10日までの間、17時から22時まで点灯予定です。

問い合わせ先

伊方町産業振興課 商工振興室 TEL38-2657

町内の各種相談事業開催日(12月分)

- | | |
|-------|---|
| 7(水) | 心配ごと相談
伊方町民会館 13:00~17:00 |
| 11(日) | 特設人権相談所
伊方町民会館 10:00~12:00 |
| 16(金) | 心配ごと法律相談
町見公民館 14:00~17:00 |
| | 心配ごと相談
三崎保健福祉センター 9:30~12:00 |
| 20(火) | 消費生活相談
役場1階 9:00~16:30 |
| 21(水) | 心配ごと相談
町見公民館 13:00~17:00 |
| | 当番司法書士事務所
三崎総合支所 13:30~16:00 |
| 22(木) | 登記相談所
役場1階相談室 10:00~15:00
(但し正午~13:00を除く) |

伊方発電所の状況

①運転状況について(平成23年10月末日現在)

伊方1号機(定格電気出力56万6千キロワット)

第28回定期検査中

伊方2号機(定格電気出力56万6千キロワット)

定格熱出力一定で運転中

伊方3号機(定格電気出力89万キロワット)

第13回定期検査中



②新事務所内分電盤からの発煙について

10月7日14時10分頃、建設中の新事務所4階の分電盤において発煙を確認しました。通電試験で作業員が分電盤のスイッチを入れたところ、白煙が発生し、スイッチを切ると煙は消えました。四国電力では詳細調査を進めています。なお、消防署の調査で「火災ではない」と判断されております。

③1号機海水ポンプ流量計の不具合について

10月22日、3号機海水ポンプの潤滑水流量異常の警報が発信しました。調査の結果、軸受潤滑水流量計の検出部に電位差がみられたため、内部清掃を行い、問題がないことを確認しておりますが、その後、電位差に上昇傾向があったため、当該流量計を予備品に取り替えました。状態監視の結果、異常がなかったことから11月1日通常状態に復旧しました。四国電力では詳細調査を行う予定です。

④作業員の負傷について

10月3日、敷地境界付近で立木伐採作業中の作業員が左腕負傷、10月7日、1号機タービン建屋2階でボルト締付作業中の作業員が左手人差指負傷、10月21日、2号機補助建屋3階でポンベ運搬作業中の作業員が左手小指負傷、以上3件の連絡がありました。作業員の負傷が頻発しているため、町では四国電力に対して、再発防止の徹底や作業の安全対策の積極的な取組みを実施するよう口頭で注意しました。

下水道の正しい使い方について(お願い)

下水道は1日も休むことなく働いています。だから正しく下水道を使用して下さい。

下水道ができるからといって、なんでも流せるというものではありません。下水道は、自然や私たちの生活環境をよくするための公共の財産です。油等(流してはいけない物)を流すと、『つまり』や『悪臭』の原因になります。下記の注意事項を守って、正しく大切に使いましょう。

《注意事項》

- ・野菜くずや残飯、天ぷら油等の廃油を流さないで下さい。
- ・排水口には、大きな物が流れないように必ず目ざらを付けましょう。
- ・水洗トイレでは、紙おむつ・タバコ・ガムなど流さないで下さい。つまりの原因になります。
- ・ますやマンホールは下水道管の点検や修理をするもので、土砂や廃油、木片などの廃棄物を捨てないようにして下さい。
- ・下水道にはガソリン・シンナー・石油・アルコール類など揮発性の高い危険物を流すと重大事故を起こし大変危険ですので流さないで下さい。

※下水道への加入・正しい使用方法等詳細については、役場 上下水道課 下水道室まで問い合わせ下さい。

問い合わせ先 伊方町役場上下水道課 下水道室 TEL 38-2654(直通)

町内の交通事故(10月)

23年度

物損事故 10件
人身事故 3件
　　傷者 3人
　　死亡 0人

累計 81件
累計 16件
累計 23人
累計 0人



まごころ銀行

次の方々から社会福祉協議会「まごころ銀行」へ、善意のご寄附をいただきました。有意義に活用させていただきます。

- ・坂本 トモ卫 様(大久)
- ・弁護士法人たいよう 古澤 康治 様(大洲市)

・伊方町の人の動き(平成23年10月末日現在) 増減事由は10月中



人口 11,315人 (-30人)
　　男 5,374人 (-13人)
　　女 5,941人 (-17人)
世帯 5,009世帯 (-12世帯)



出生 6人
死 亡 27人



転入 7人
転出 16人

元気いっぱい！保育所だより

大久保育所



大久保育所には、年長（5歳児）2名、4歳児3名、3歳児3名、1歳児2名の10名が入所しています。天気の良い日は目の前に広がる浜を散歩することもあるそうです。

お邪魔した時、皆さんは園庭で遊んでおり、年少さんはシーソー遊び。カメラを向けると上の園児さんも寄ってきて定員オーバーになりました。

また、他の園児さんは何かを一生懸命作っていました。近寄ってみると土のお団子がたくさんで、皆さん自慢の作品を手に撮影です。

大久保育所の皆さん、仲良しで元気いっぱいでした。

今年も残すところあと1ヶ月となりました。年末の風物詩といえば、忘年会、お歳暮、クリスマス、大掃除等いろいろあります。中でも、毎年苦労するのが年賀状です。早く準備をしようとと思うのですが、毎年クリスマスが終わってから追い込みに入る状態です。今年こそは、12月20日ごろまでには投函したいと思います。

（ふれあい担当）

12月にNHKの「伊予路でくくてく」で伊方町が取り上げられるそうです。
放送予定日時は12月16日（金）の20時からです。
どんな内容になるかはまだ未定のようですが、ぜひ、ご覧ください。

（広報担当）